

令和4年度 川越市地域包括支援センター事業実績

1 総括

総合相談

- 相談件数及び相談受理・対応件数が増加し、複雑化・複合化した相談が増えていることが分かる。認知症に関することなど、個々の状態像に応じた支援がより重要になってきている中で、丁寧に対応していた。
 - 昨年度と比較し、認知症に関する相談のほか、高齢者虐待相談件数は約 2 倍、消費者被害相談件数は 5 倍と多くなっている。
 - 具体的な相談内容としては、「状況確認・見守り」に関する相談が多くなっている。
 - 「家族・親族」からの相談が昨年度と比較し、特に相談件数が伸びている。

介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

- 居宅介護支援事業所への委託率が低下し、地域包括支援センターが直営で作成するプラン数が大幅に増加した。

各事業の実施

- 事業実施については、引き続きコロナ禍であるが、感染対策を講じて実施した。昨年度に引き続き、オンラインの活用、レターの配布などの工夫のほか、各事業を各地域で再開し、高齢者の方の安心・安全を心掛けて実施できた。
- また、介護予防サポーター養成講座については、①感染対策として、各会場の参加人数を減らすことでより安全に開催することができること、②講師となる協力医療機関のリハ職の確保ができたこと、により市内 4 会場から 9 会場に拡大。各包括圏域での開催となり、より住民に身近な場所で地域に密着した形で開催することができた。また、第 2 層生活支援コーディネーターも参加し、今後、地域の担い手となる参加者への支援を連携して行った。

地域へのアプローチ

- 活動を全面自粛する地域があるなど、各地域の状況の差がある中、地域へのアプローチは引き続き行い、状況を常に把握するように努めていた。
- 地域の活動が再開する兆しを各包括で把握しているため、センター長会議等で9つの地域包括支援センター間での活動状況を共有し、地域の実情に合わせた活動に取り組んでいる。

市と地域包括支援センターとの間の情報共有体制

- 市として、地域包括支援センターが地域で安心して対応できるように、センター長会議（オンライン開催：月 3 回、対面開催：月 1 回）を定期的に行い、情報共有・情報提供を図った。

事業所名の変更

- 令和 4 年 10 月 1 日付けで行った地域包括支援センターの事業所名の変更に伴う、市民や関係者等への周知や事務手続きなどを滞りなく進めることができた。
- なお、令和 5 年の 9 月までは、各地域包括支援センターが作成する事業のチラシ上には旧名称を併記し、引き続き周知を続けていく。

2 地域包括支援センターの事業所名の変更

概要

市内 9 つの川越市地域包括支援センターのうち 6 事業所の名称を、令和 4 年 10 月 1 日より変更した。

市民に対する主な周知方法として、市広報かわごえ 5 月号にて記事掲載及び市広報かわごえ 10 月号にて折込を行った。

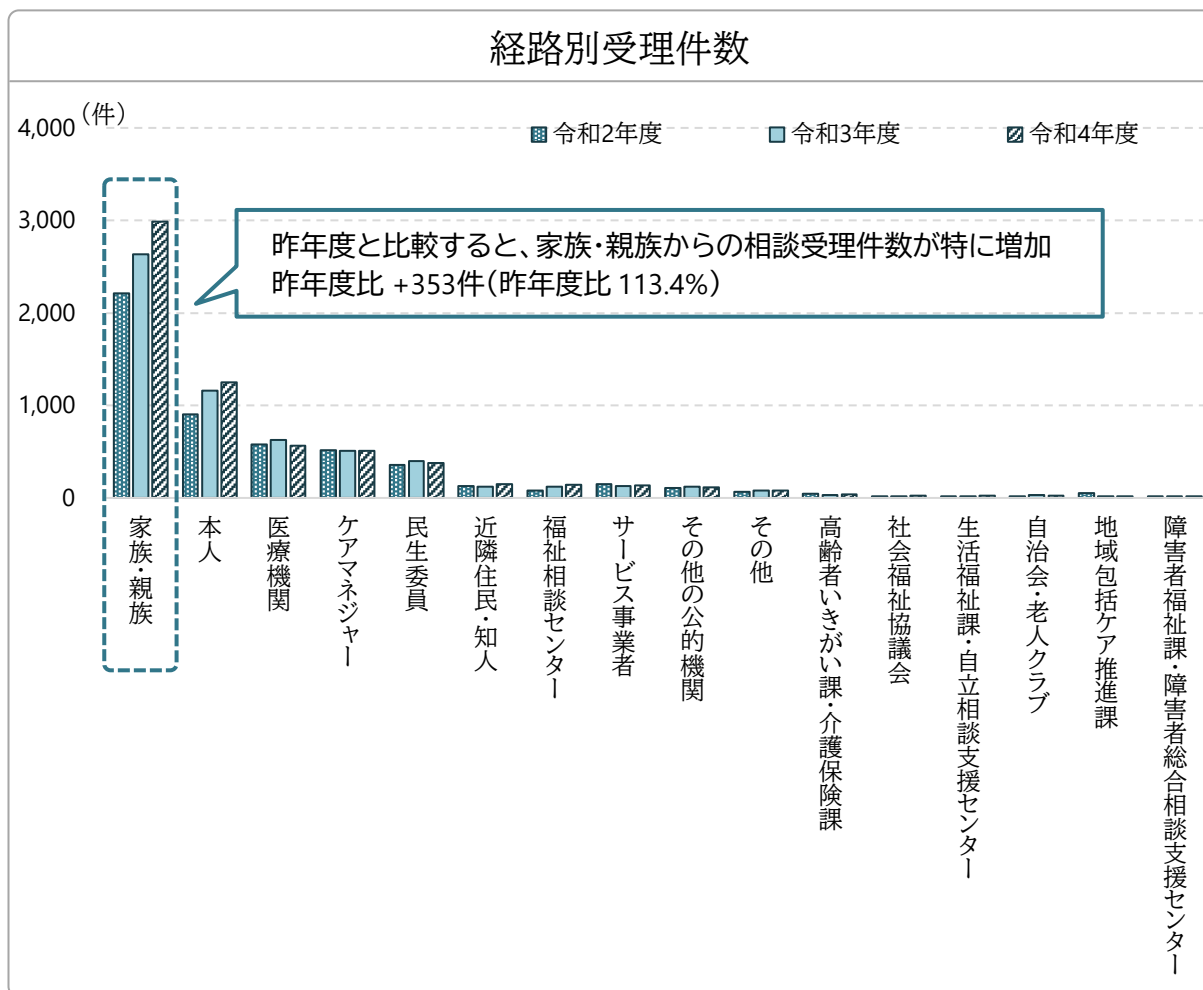
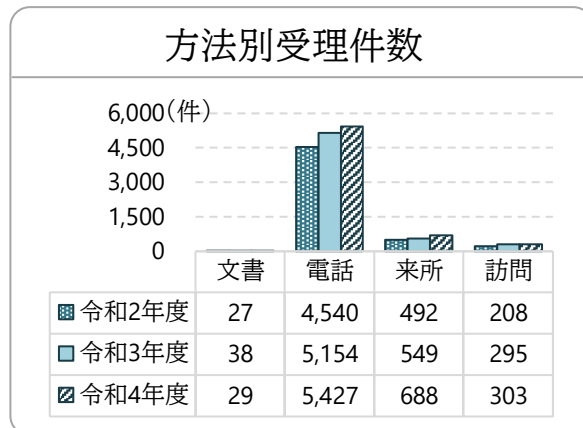
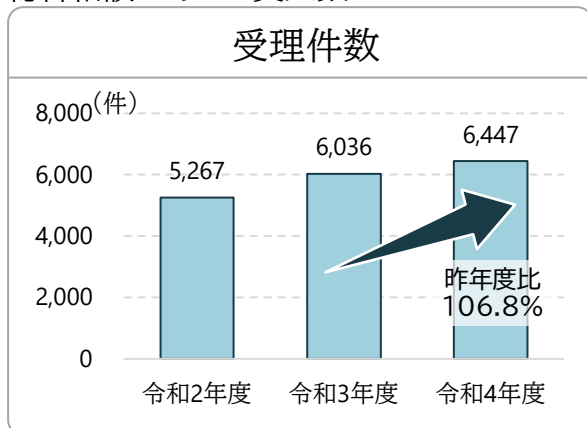
変更内容

変更前	変更後
川越市地域包括支援センター キングス・ガーデン	▶ 川越市地域包括支援センター きた
川越市地域包括支援センター 小仙波	▶ 川越市地域包括支援センター 中央ひがし
川越市地域包括支援センター 連雀町	▶ 川越市地域包括支援センター 中央にし
川越市地域包括支援センター よしの	▶ 川越市地域包括支援センター ひがし分室
川越市地域包括支援センター よしの分室みなみふるや	▶ 川越市地域包括支援センター ひがし
川越市地域包括支援センター たかしな	▶ (変更なし)
川越市地域包括支援センター みずほ	▶ 川越市地域包括支援センター みなみ
川越市地域包括支援センター だいとう	▶ (変更なし)
川越市地域包括支援センター かすみ	▶ (変更なし)
川越市地域包括支援センター みなみかぜ	▶ 川越市地域包括支援センター にし
川越市地域包括支援センター みなみかぜ分室霞ヶ関北	▶ 川越市地域包括支援センター にし分室

3 総合相談の状況

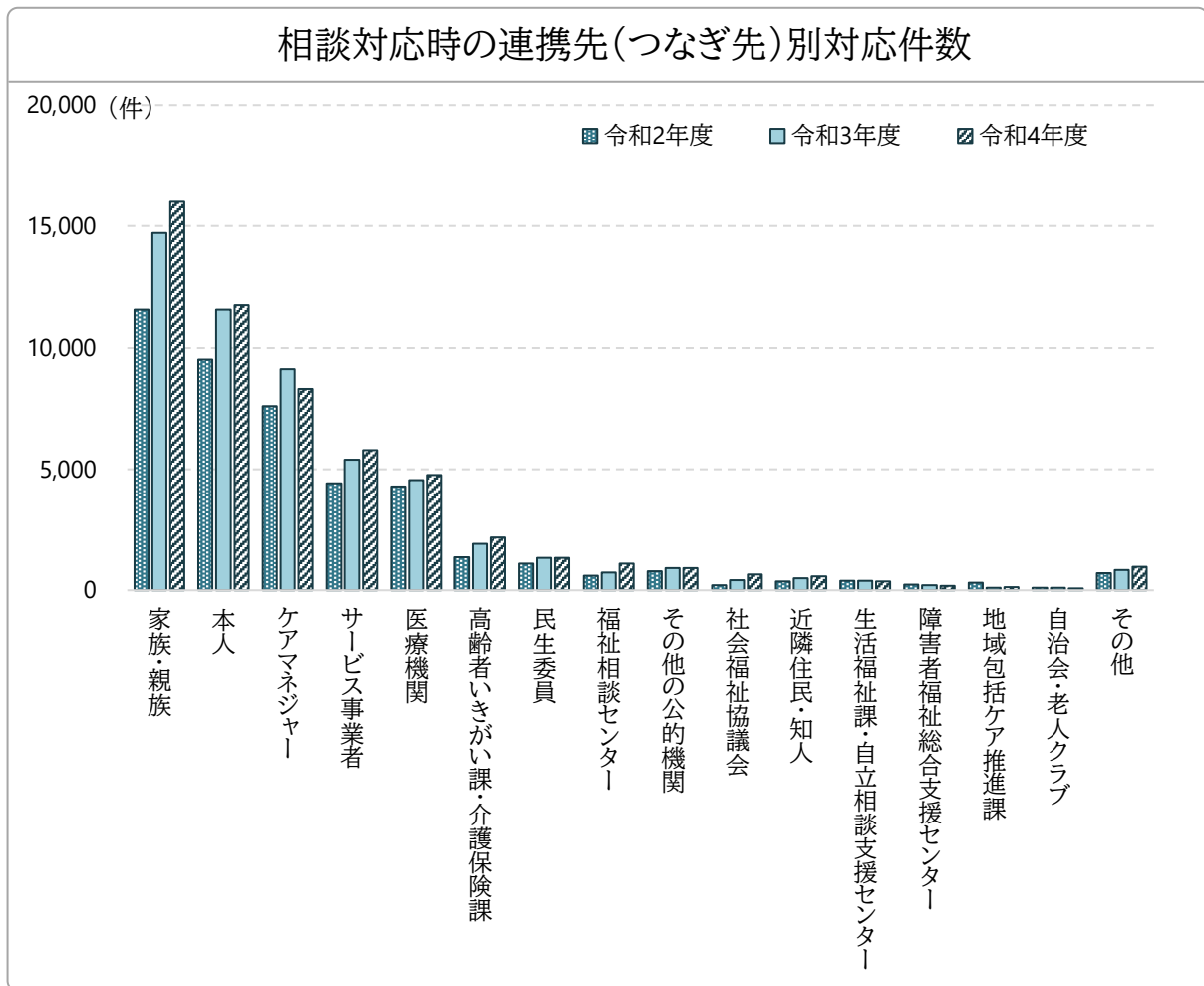
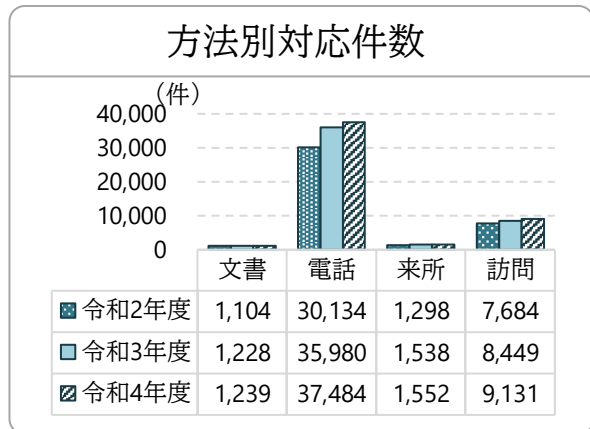
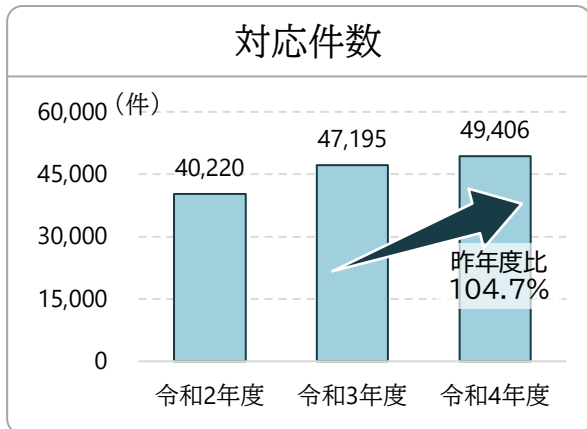
相談受理件数

総合相談のあった実人数



相談対応件数

総合相談で対応を行った延べ件数

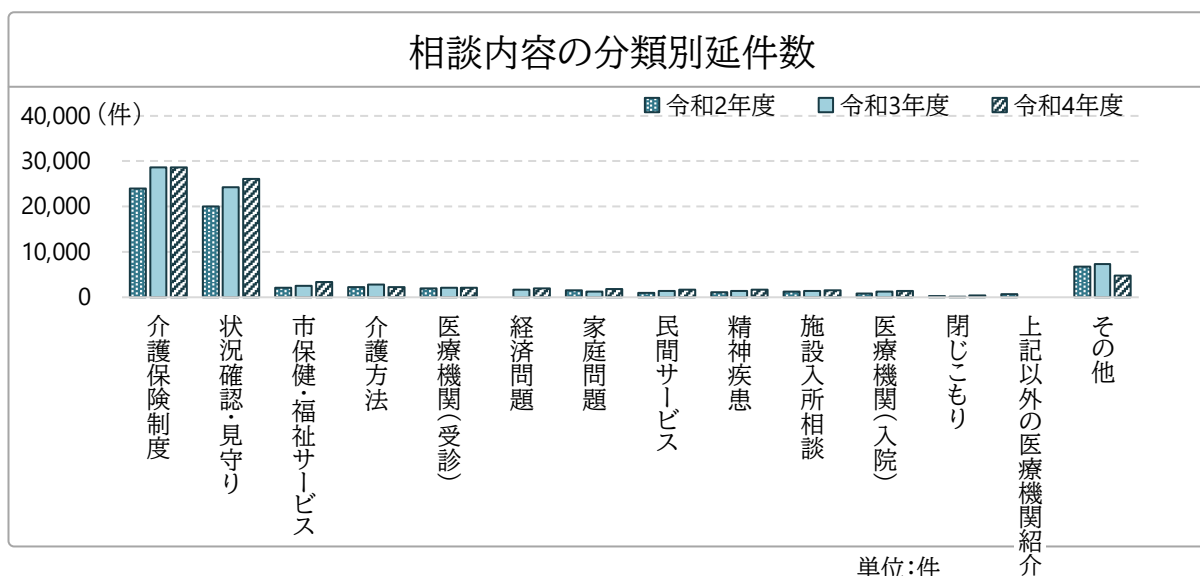
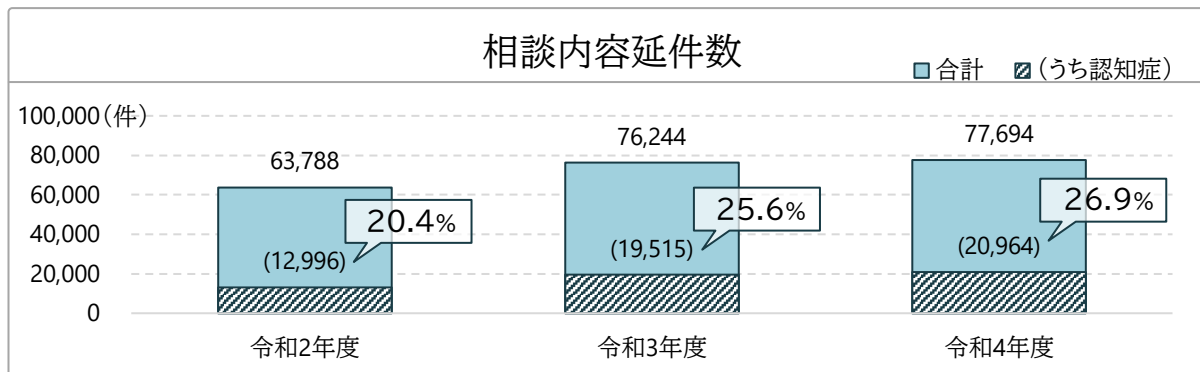


(参考)相談受理・対応件数

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
件数	45,487	53,231	55,853

相談内容件数

総合相談の内容を分類ごとに計上したもの



単位:件

内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度
介護保険制度	24,004	28,663	28,714
市保健・福祉サービス	2,103	2,523	3,383 …昨年度比 +860 件
医療機関(受診)	1,984	2,042	2,155
医療機関(入院)	759	1,243	1,395
介護方法等その他	2,250	2,863	2,276
精神疾患	1,080	1,365	1,606
閉じこもり	231	186	338
上記以外の医療機関紹介	754	-	-
民間サービス	1,011	1,356	1,671
家庭問題	1,601	1,239	1,749 …昨年度比 +510 件
経済問題	1,601	1,726	1,953
施設入所相談	1,305	1,436	1,544
状況確認・見守り	19,978	24,308	26,071 …昨年度比 +1,763 件
その他	6,728	7,294	4,839
合計	63,788	76,244	77,694 …昨年度比 +1,450 件

※ 令和3年度より集計項目を一部変更している

4 権利擁護事業

相談件数

権利擁護に関する相談の延べ件数

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
高齢者虐待相談件数	182 件	403 件	854 件
成年後見制度相談件数	384 件	336 件	304 件
消費者被害相談件数	18 件	9 件	46 件

5 包括的・継続的ケアマネジメント事業

地域ケア会議等の開催回数

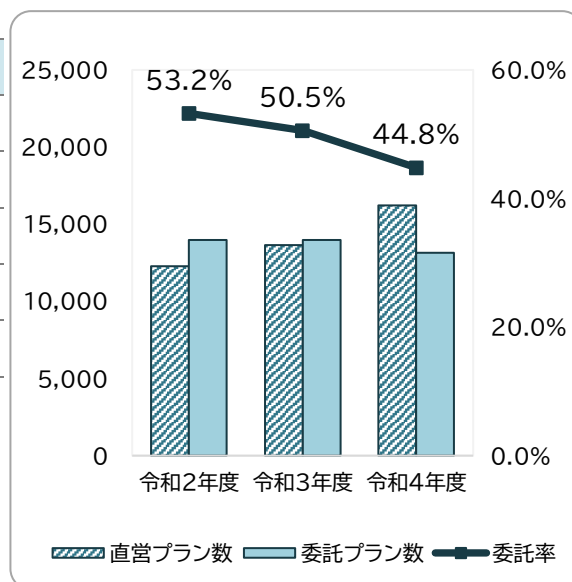
名称	実施回数	内容
地域ケア個別会議	20 回	個別ケースの支援内容の検討を行い、その積み重ねを通し、地域課題・地域のニーズの掘り起こし、関係者の課題解決能力の向上を目指す。
自立支援型地域ケア会議	12 回 (検討事例数) 69 事例	自立支援・介護予防の視点を踏まえた、多職種からの専門的なアドバイスを通じて、検討事例において自立に資するケアマネジメントを行うことにより「高齢者のQOLの向上」の実現を図ることを目的に実施。
担当圏域ケア会議	24 回	担当圏域ごとにケアマネジャー、サービス事業者、民生委員、自治会、老人クラブ等を会議に招集し、地域の課題の掘り起こしと情報交換を行う。
ケアマネジャー情報交換会	62 回	担当圏域ごとにケアマネジャーを招集し、情報交換や事例検討を通じて、連携の強化や資質の向上を図る。

6 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

ケアプラン作成実績

介護予防支援(予防給付)及び介護予防ケアマネジメントにおけるケアプラン件数

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
直営プラン数	12,265 件	13,657 件	16,222 件
委託プラン数	13,965 件	13,959 件	13,167 件
合計	26,230 件	27,616 件	29,389 件
委託率	53.2%	50.5%	44.8%
同一法人委託率	7.9%	6.9%	7.6%



7 各種事業等の実施状況

※ 地域包括支援センターへの業務委託(委託名:川越市地域包括支援センター運営事業業務委託(一般介護予防他・単価契約))により実施している各種事業等について掲載

地域介護予防活動支援事業

介護予防を普及するために、いもっこ体操を広く地域の高齢者に周知し、地域においてもその活動を自主的・継続的に実施していけるよう、実践の先導となる人材・ボランティア(介護予防サポーター)の育成とフォローアップ、その活動支援を行う

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
介護予防サポーター養成講座	開催会場数	—	4 か所	9 か所
	養成者数	—	82 人	84 人
介護予防サポーターフォローアップ講座	回数	1 回	7 回	10 回
	参加者数	47 人	176 人	354 人
いもっこ体操教室 (1コース6回)	コース数	1 コース	2 コース	7 コース
	延参加者数	100 人	186 人	679 人

介護予防サポーター養成講座は、令和4年度より地域包括支援センターごとに実施することとし、4か所から9か所へと拡大した










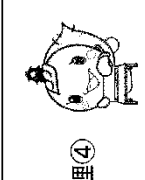

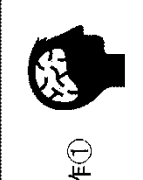

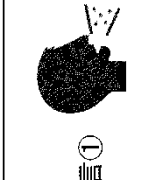
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
自主グループ数(各年度末時点)	191 か所	186 か所	188 か所
自主グループ支援回数	685 回	714 回	847 回
専門職による自主グループへの出前講座	回数	—	27 回
	延参加者数	—	422 人
		1,625 人	

専門職による自主グループへの出前講座 内訳

※ 地域で介護予防に取り組む、いもっこ体操を中心とした自主グループへの支援を行うため、専門職による出前講座を実施

講師	講座名称	実施回数	参加人数
理学療法士	今日から始める！転倒骨折予防	7 回	89 人
理学療法士	知って安心、やって納得！腰痛・膝痛の予防と改善	12 回	183 人
理学療法士	体力測定(+結果説明)	15 回	243 人
理学療法士	いもっこ体操の復習	6 回	93 人
作業療法士	認知症に負けない 生活のヒント・活動のすすめ	8 回	149 人
言語聴覚士	意外と怖い 誤嚥性肺炎とその予防	18 回	270 人
言語聴覚士	難聴について	15 回	225 人
言語聴覚士	おいしく食べて健康長寿 食べる機能の低下予防	4 回	46 人
歯科衛生士	あなたのお口健康ですか？～口の機能を自己チェック・そして実践！健口体操～	2 回	33 人
歯科衛生士	しっかり噛んで認知症予防	2 回	21 人
管理栄養士	65歳からの食生活 衰えない身体づくり	9 回	160 人
管理栄養士	今日から減塩『適塩』生活	0 回	0 人
管理栄養士	骨骨コツコツ丈夫な骨にしよう	7 回	113 人
合計		105 回	1,625 人

令和4年度 出前講座 一覧

 <p>② 言</p> <p>聞こえと健康 担当：言語聴覚士</p> <p>加齢に伴う難聴は、誰にでも起こるもの。「聞こえ」について一緒に考えましょう！</p>	 <p>① 理</p> <p>聞きたい内容を皆さんで相談して選んでください！ 1グループ 集団で2講座</p> <p>各講座60分程度 ・申し込みの際は、担当地区の地域包括支援センターに 希望の日時・参加人数(体も人も含む)・駐車場の有無をお伝えください。 ・申し込みの期日は、希望日の2か月前までお願いします。 (例：8月開催の場合、6月20日まで)</p> <p>©川崎市2010</p>
 <p>③ 言</p> <p>おいしく食べて健康長寿 食べる機能の低下予防 担当：言語聴覚士</p> <p>いつまでもおいしく食べる秘訣を一緒に考えてみましょう</p>	 <p>① 理</p> <p>今日から始める！転倒骨折予防 担当：理学療法士</p> <p>カラダの状態や身近な環境に潜む危険などをみんなでチェック</p>
 <p>① 歯</p> <p>あなたのお口健康ですか？ ～口の機能を自己チェック・そして実践！健口体操～ 担当：歯科衛生士</p> <p>近頃、硬いものが食べにくい、むせ、飲み込み、口の渇きが気になる方におすすめ！</p>	 <p>② 理</p> <p>知って安心、やって納得！腰痛・膝痛の予防と改善 担当：理学療法士</p> <p>ついつい腰や膝に手を当てていませんか？腰痛・膝痛の予防と改善を目指します</p>
 <p>② 歯</p> <p>しっかり噛んで認知症予防 担当：歯科衛生士</p> <p>しっかり噛むことが大切です お口のお手入れ方法や、健口体操をお伝えします</p>	 <p>③ 理</p> <p>体力測定（+結果説明） 担当：理学療法士</p> <p>今の自分の体力年齢は何歳？ みんな目指そうマイナス5歳体力！</p>
 <p>① 菜</p> <p>65歳からの食生活 老いない身体づくり 担当：管理栄養士</p> <p>「トシだから食べなくていい」と思いませんか？ 今日から始めるピンピンキリ！の食事のコツ</p>	 <p>④ 理</p> <p>やっぱりすごい！いもっこ体操 担当：理学療法士</p> <p>明日からの生活をよりキラキラさせるために、体操の効果や活用方法を確認しよう！</p>
 <p>② 菜</p> <p>今日から節塩『適塩』生活 担当：管理栄養士</p> <p>1gの節塩！数年後の血圧に差をつけよう 血管イキイキ、節塩の工夫をみつけよう</p>	 <p>① 作</p> <p>認知症予防について 担当：作業療法士</p> <p>認知症への備えや向き合い方、認知症を支える市内の状況をお伝えします！</p>
 <p>③ 菜</p> <p>骨骨コツコツ丈夫な骨にしよう 担当：管理栄養士</p> <p>カードゲームをやりながら、みんなでカルシウムを摂る工夫を話しましょう</p>	 <p>① 言</p> <p>意外と怖い 誤嚥性肺炎とその予防 担当：言語聴覚士</p> <p>飲み込みの仕組みや誤嚥性肺炎の予防について実践をお伝えします！</p>

家族介護支援事業

介護を行っている家族等に対し、介護に関する講義の実施や介護に役立つ情報の提供、懇談会を行う(家族介護教室)。また、介護者間の交流・意見交換等を行う(家族介護交流会)。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
認知症家族介護教室	開催回数	3回	24回	—
	延参加人数	31人	133人	—
認知症家族介護教室 フォローアップ	開催回数	1回	2回	—
	延参加人数	14人	7人	—
その他の事業	開催回数	5回	15回	—
	延参加人数	25人	93人	—
家族介護教室	開催回数	—	—	18回
	延参加人数	—	—	149人
家族介護交流会	開催回数	—	—	52回
	延参加人数	—	—	280人

※ 令和4年度より、事業体系を「家族介護教室」「家族介護交流会」の2つに再編して実施

[家族介護教室内容](講師名/包括名)

- ・人生会議してみませんか(在宅医療拠点センター職員/中央ひがし)
- ・男の料理教室(管理栄養士/中央にし)
- ・介護予防と自立支援のための介護保険の活用講座(市介護保険課職員/ひがし)
- ・認知症はどんな病気?介護方法、受診は?どう向き合ったらよいか?(社会福祉士/たかしな)
- ・知っておいて損はない医療福祉のうんちく10の話(介護支援専門員/みなみ)
- ・老いを考える～認知症を考える(作業療法士/みなみ)
- ・こもりびと(自立相談支援センター職員/だいとう)
- ・認知症について(地域包括支援センター職員/だいとう)
- ・認知症の理解と関わり方について(作業療法士/かすみ)
- ・人生会議してみませんか(在宅医療拠点センター職員/かすみ)
- ・薬の取り扱い・飲ませ方について(薬局/かすみ)
- ・住宅改修と福祉用具の利用について(福祉用具貸与/かすみ)
- ・腰痛について～介護者のからだところのセルフケア～(理学療法士/にし)
- ・ストレスとその対処法～こころとからだのセルフケア～(公認心理士/にし)

その他の事業

認知症について正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を応援する「認知症サポーター」を養成する(認知症サポーター養成講座)。また、認知症サポーターを中心とした支援を繋ぐ仕組みを地域ごとに整備する(認知症サポーターステップアップ講座)。

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
認知症サポーター養成講座	実施回数	14回	38回	39回
	延参加人数	98人	760人	587人
認知症サポーターステップアップ講座	実施回数	—	—	2回
	延参加人数	—	—	32人

※認知症サポーター養成講座は地域包括支援センター実施分のみを記載

※認知症サポーターステップアップ講座は令和4年度から開始

参考 上記とは別に、小・中学校、高校対象の認知症サポーター養成講座を社会福祉協議会にて実施

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
認知症サポーター養成講座 (小・中学校、高校開催分)	実施回数	8回	5回	6回
	延参加人数	627人	361人	411人

認知症総合支援事業

認知症の方やその介護者、地域住民等、誰もが参加でき、和やかに集うことができるオレンジカフェを運営する。

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
オレンジカフェ	回数	0回	67回	210回
	延参加人数	0人	412人	1,537人

(参考)令和4年度 参加者(延人数)の内訳

本人	239人
家族	54人
民生委員	45人
福祉事業所	29人
ボランティア	194人
その他(地域住民等)	976人
計	1,537人

介護予防把握事業

介護予防の対象者把握に努め、必要に応じて、通所型サービス C 事業(ときも運動教室)や訪問型サービス C 事業(いきいき栄養訪問)参加へのアプローチ等を行う。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
アプローチ件数	107件	471件	771件

令和4年8月と令和5年2月に、要支援1または要支援2の認定を受けており、介護予防サービス計画作成・介護予防ケアマネジメント(依頼)(変更)届出書の提出がない方に対して通所型サービス C の案内を市から郵送

(参考)通所型サービス C 事業、訪問型サービス C 事業の参加実人数

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
通所型サービス C 参加実人数	0人	119人	205人
訪問型サービス C 参加実人数	15人	11人	7人

一般介護予防事業(介護予防福祉普及啓発事業)

認知症地域支援推進員による講和や、有識者による認知症予防に資するプログラムを実施する(認知症予防教室)。有識者等による介護予防に資する知識の普及啓発、レター等の作成及び配布を実施する(介護予防教室・介護予防講演会・レター等の配布)。

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
認知症予防教室	回数	10回	12回	30回
	延参加者数	78人	273人	469人
介護予防講演会・介護予防教室	回数	—	11回	23回
	参加者数	—	633人	716人
レター等の配布	種類数	55種類	30種類	23種類

[認知症予防教室内容] (講師名/包括名)

- ・e スポーツを体験してみませんか? ~ぶよぶよ体験イベント~ (第2層生活支援コーディネーター/きた)
- ・調べて歩いてレッツチャレンジ(理学療法士/中央ひがし)
- ・明日の自分のために今できること(理学療法士/中央ひがし)
- ・コグニサイズのすゝめ(理学療法士/中央にし)
- ・目の加齢と認知症の関係(眼科医/中央にし)
- ・男の脳活教室(福祉レクリエーションワーカー/ひがし)
- ・認知症予防の耳よりな話(言語聴覚士、理学療法士/ひがし)
- ・認知症についての基礎知識を学ぼう(地域包括支援センター職員/たかしな)
- ・知っておいて損はない医療福祉のうんちく10の話(介護支援専門員/みなみ)
- ・手がかり散歩を体験しよう(地域包括支援センター職員/だいとう)
- ・音楽に合わせて手と足を動かしてみよう(高齢者運動指導員/だいとう)
- ・e スポーツ(第2層生活支援コーディネーター/かすみ)
- ・実技:頭皮ケア、ハンドケア、スキンケア(ビューティセラピスト/にし)

[介護予防講演会・介護予防教室内容] (講師名／包括名)

- ・筋肉と骨をいつまでも元気に～足腰の健康をたもつ秘訣～4つのポイント(大学准教授／きた)
- ・楽しく、おいしく、げんき塾(管理栄養士／中央ひがし)
- ・認知症フレンドリー講座(新聞社／中央にし)
- ・病気になりにくい けがに強いからだづくり(理学療法士／ひがし)
- ・自宅でも簡単にできる簡単な運動(運動指導士／ひがし)
- ・薬の飲み忘れを防ごう(大学教授／ひがし)
- ・難聴と認知症(言語聴覚士／たかしな)
- ・健康フェスタ in ふくはら(市国民健康保険課職員、大学教授 ほか／みなみ)
- ・脳 健康講座(地域包括支援センター職員／みなみ)
- ・人生会議してみませんか(在宅医療拠点センター職員／みなみ)
- ・認知症予防講座(作業療法士／みなみ)
- ・健康講座と消費者被害について(地域包括支援センター職員／だいとう)
- ・交流の勧め(地域包括支援センター職員／だいとう)
- ・心と身体の健康づくり(地域包括支援センター職員／だいとう)
- ・いきいきだいとうスタジオ(地域包括支援センター職員／だいとう)
- ・つづけようみんなで作る10年後のからだ(言語聴覚士／かすみ)
- ・3年の沈黙を破る方法と心構え！～ご近所さんの温かさ～(大学教授／にし)
- ・カラダの状態を知ろう！身近な環境に潜む危険などをみんなでチェック(理学療法士／にし)

[レター等の配布内容](包括名)

- ・包括きた便り(包括キングスガーデン便り)(きた)
- ・サポーターズ(中央ひがし)
- ・ここえどマップ(中央ひがし)
- ・中央にし(連雀町)だより(中央にし)
- ・よしの便り(ひがし)
- ・ほうかつみなみ(ほうかつみずほ)(みなみ)
- ・おさんぼのすすめ(かすみ)
- ・介護予防ポスター(かすみ)

8 地域包括支援センター運営事業業務委託 業務委託料

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
予算額	389,067,000円	410,950,000円	410,539,000円	452,724,000円
決算額	376,180,599円	410,480,769円	401,744,096円	—

9 地域包括支援センターの職種別人員配置状況

(令和5年4月1日現在 常勤換算)

	3職種			その他				配置人数	定数	過不足
	保健師等	社会福祉士	主任介護支援専門員	理学療法士	介護支援専門員	その他専門職	事務員			
きた	2.0	3.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	7.0	0.0
中央ひがし	2.0	3.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	7.0	0.0
中央にし	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	1.0	7.0	7.0	0.0
ひがし	3.0	2.0	3.0	0.0	1.0	0.0	1.0	10.0	10.0	0.0
たかしな	2.0	5.0	2.0	0.0	0.0	0.0	1.0	10.0	10.0	0.0
みなみ	2.0	3.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	7.0	0.0
だいとう	2.0	2.0	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	7.0	7.0	0.0
かすみ	1.0	3.0	2.8	0.0	1.0	0.0	0.2	8.0	8.0	0.0
にし	4.0	2.0	3.0	0.0	0.0	0.0	1.5	10.5	11.0	△0.5
合計	20.0	25.0	20.8	1.0	2.0	0.0	4.7	73.5	74.0	△0.5

※上記のほか、令和5年5月1日付けで機能強化型地域包括支援センターとして理学療法士1.0人を配置

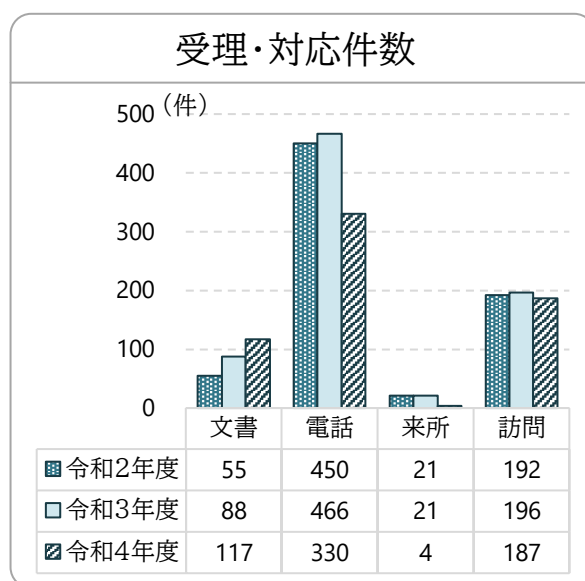
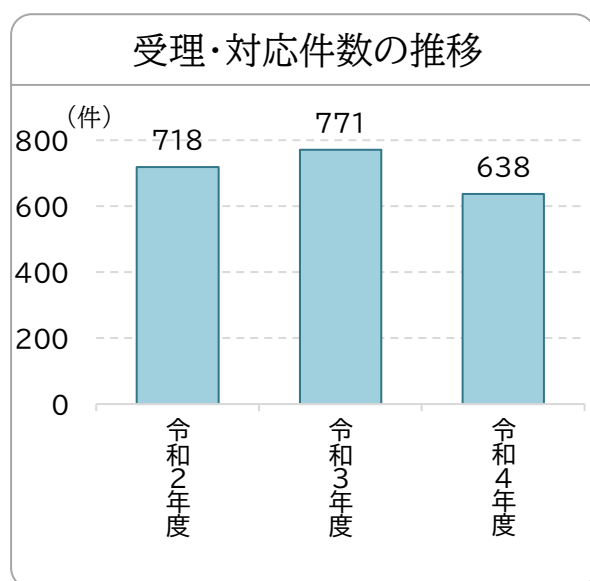
10 機能強化型地域包括支援センター

機能強化型地域包括支援センターの役割

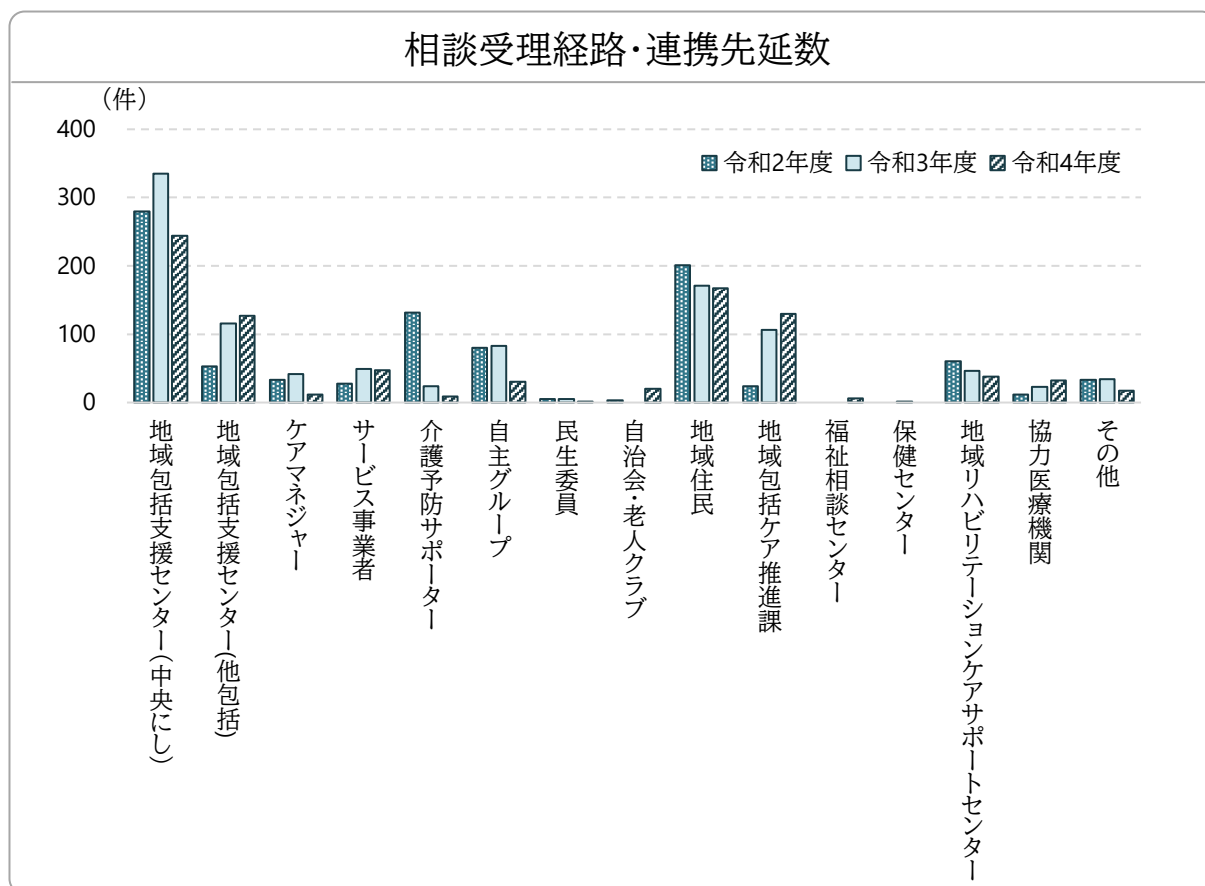
地域包括支援センターに理学療法士を配置し、介護予防支援業務に関する機能強化型地域包括支援センターとして体制整備を行うとともに、市内全域において、介護予防支援に関する活動を行った。

- ① 自立支援に資する介護予防ケアマネジメントにおける目標設定のためのアセスメントや課題整理等の支援。
- ② 地域包括支援センターが市民向けに実施する一般介護予防事業に関する支援。
- ③ 市及び地域包括支援センターが実施する介護予防普及啓発講演会に関する支援。
- ④ 地域包括支援センターが実施する介護支援専門員に対する支援・指導に関する支援。
- ⑤ 地域ケア会議(地域ケア個別会議、自立支援型地域ケア会議等)に関する支援。

相談受理・対応件数



相談受理経路・連携先延数実績



単位:件

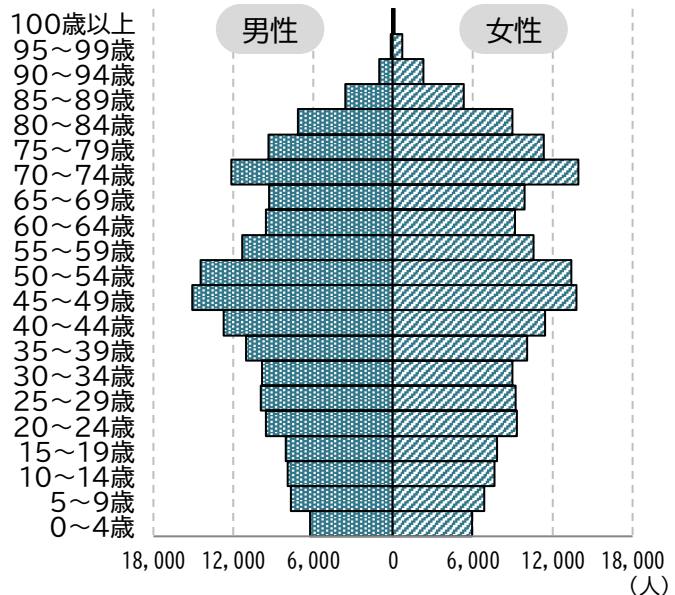
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
地域包括支援センター(中央にし)	280	335	244
地域包括支援センター(他包括)	53	116	127
ケアマネジャー	33	42	12
サービス事業者	28	49	47
介護予防サポーター	132	24	9
自主グループ	80	83	30
民生委員	5	5	1
自治会・老人クラブ	3	0	20
地域住民	201	171	167
地域包括ケア推進課	24	106	130
福祉相談センター	0	0	6
保健センター	0	1	0
地域リハビリテーションケアサポートセンター	60	46	38
協力医療機関	12	23	32
その他	33	34	17
合計	944	1,035	880

11 参考

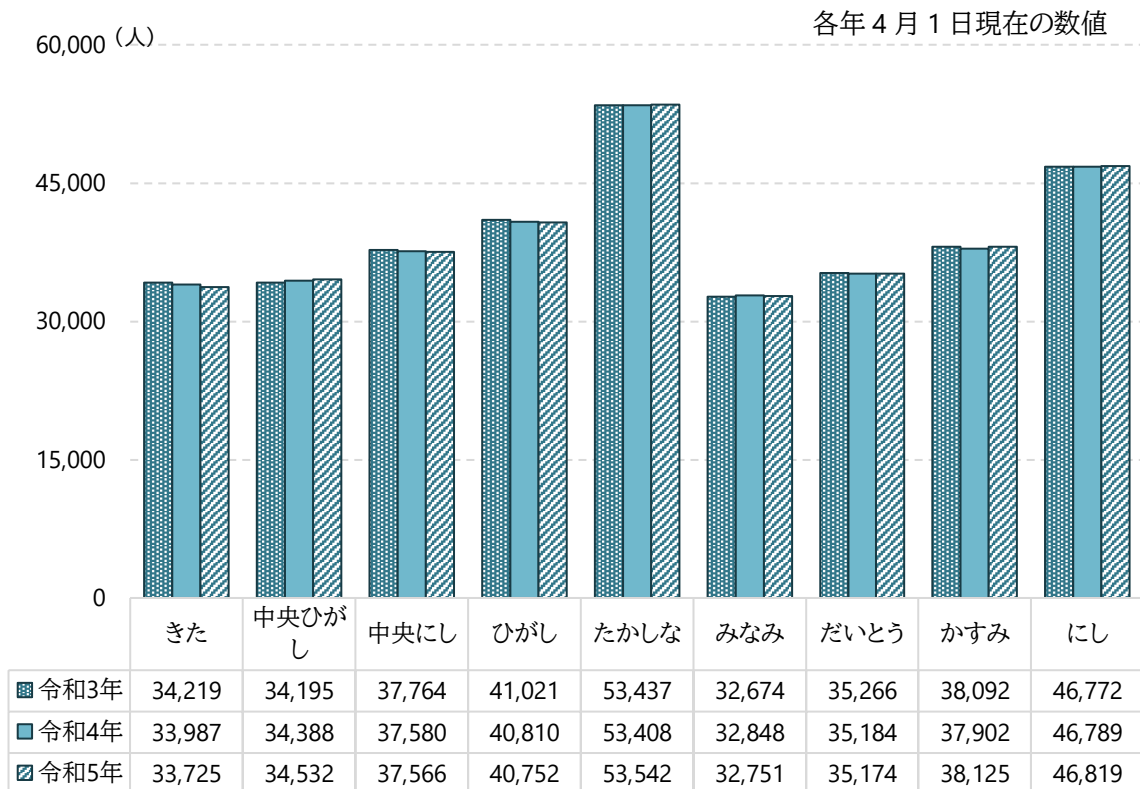
川越市の人口と高齢化率

市内全域世帯数	166,362 世帯
市内全域人口	352,986 人
高齢者人口 (65 歳以上)	95,430 人
高齢化率	27.04%
65 歳～74 歳人口	42,600 人
75 歳以上人口	52,830 人

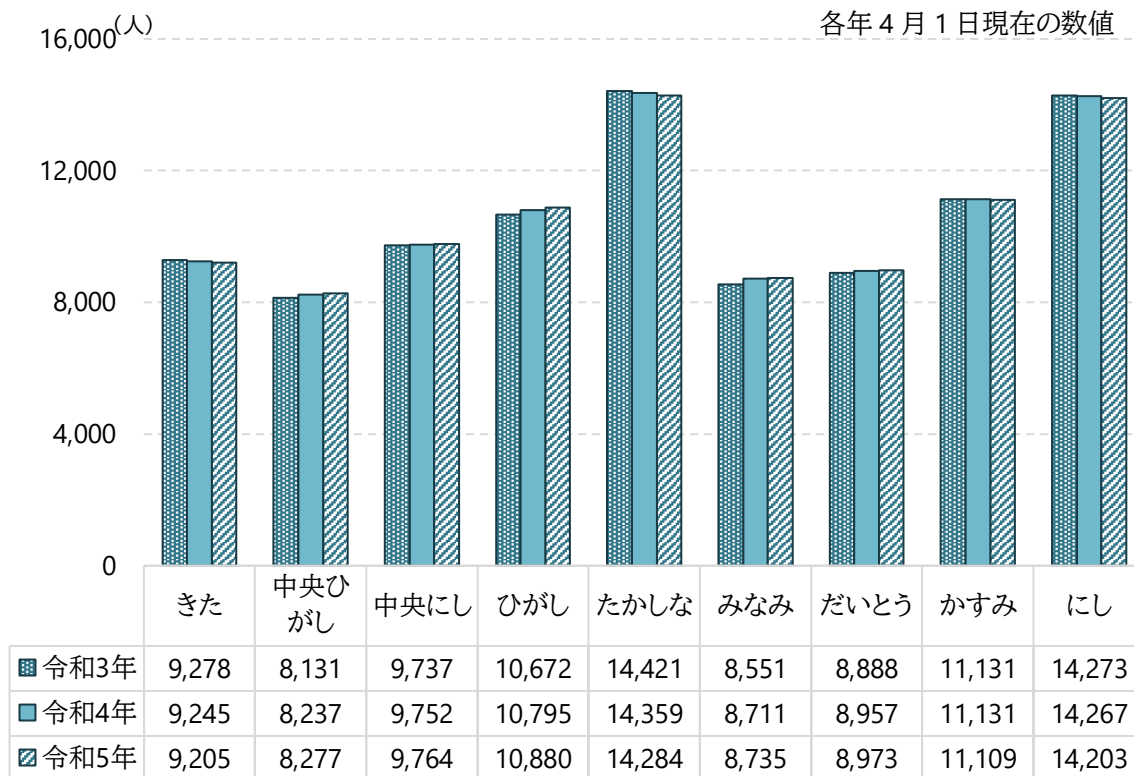
人口ピラミッド(令和 5 年 4 月 1 日現在)



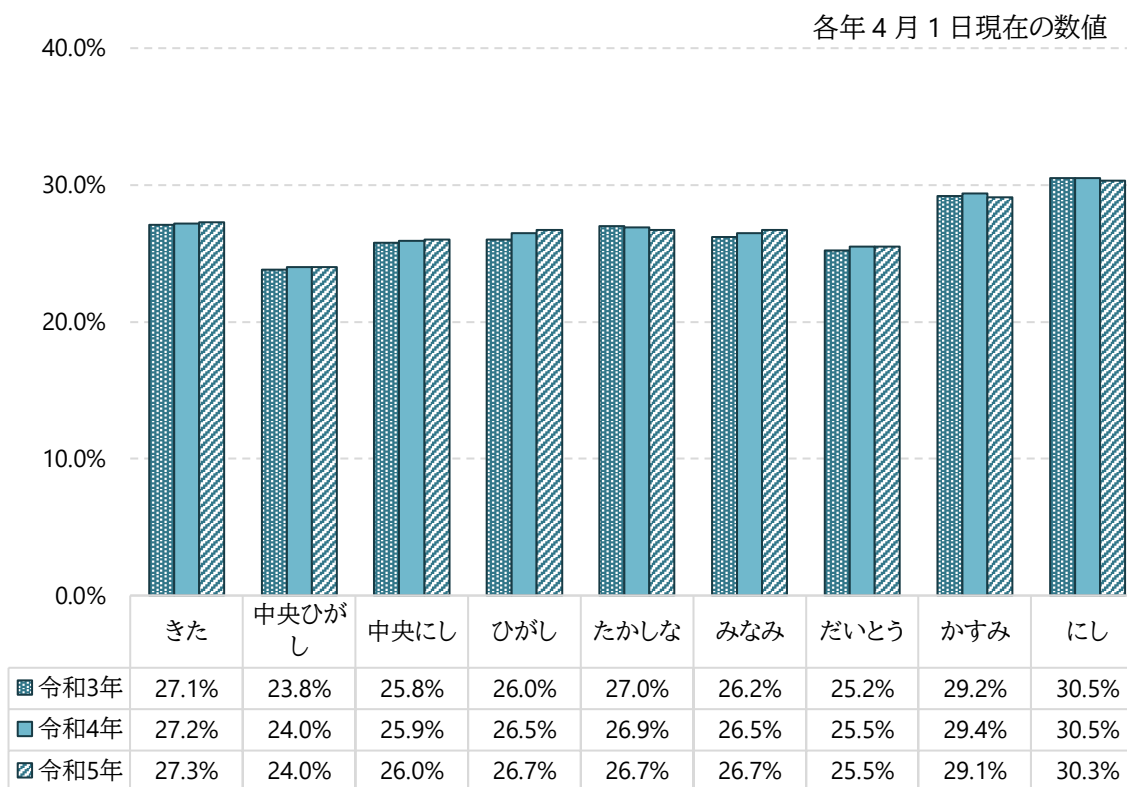
総人口年次推移(地域包括支援センター別)



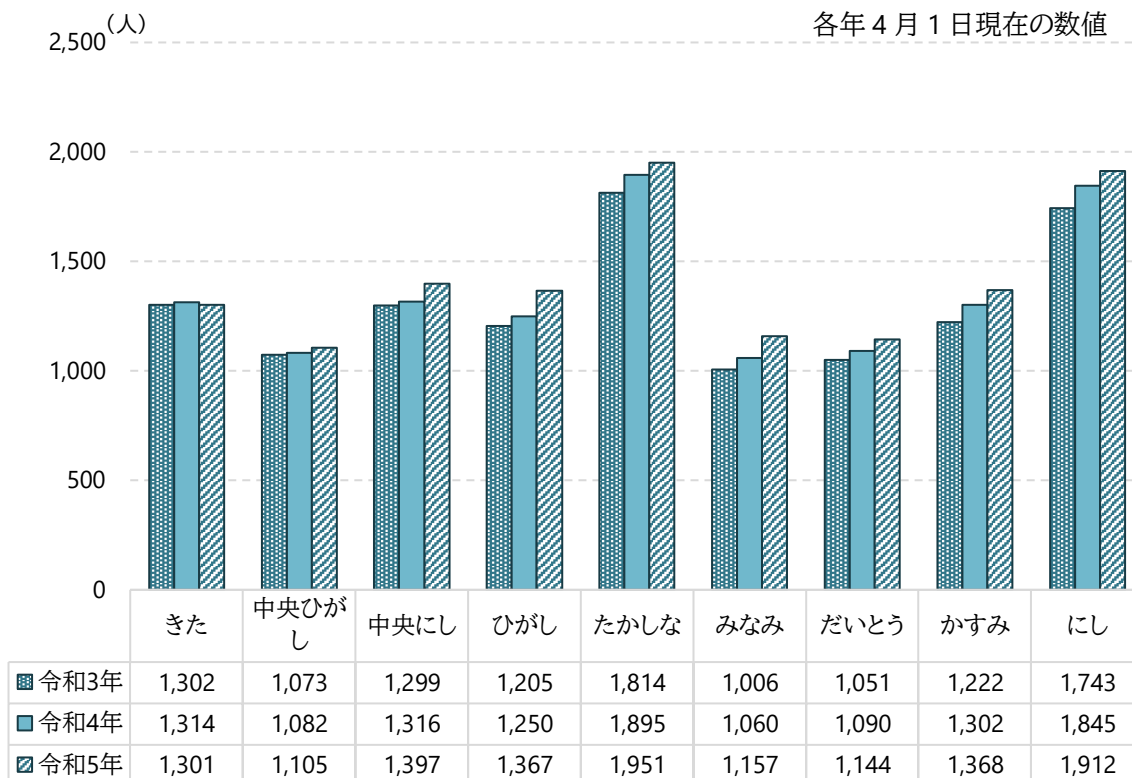
高齢者人口年次推移(地域包括支援センター別)



高齢化率年次推移(地域包括支援センター別)



要介護1～5認定者数年次推移(地域包括支援センター別)



要支援1、2認定者数年次推移(地域包括支援センター別)

